

日本電気株式会社 第188期定時株主総会
事前質問として株主様からお寄せいただいた
ご質問への回答

本総会の事前質問としてお寄せいただいた報告事項に関する主なご質問に対してご回答いたします。

お寄せいただいたご質問	回答
株価水準について	<p>株価水準は一時的な市場要因や外部環境の影響を受け変動しますが、当社は、中長期的な視点で企業価値の向上に取り組むことが、株主のみなさまに報いることになると考えております。</p> <p>本年5月に発表した「2030中期経営計画」に基づき、AIとデジタルを軸とした成長戦略と、着実なキャッシュフローおよび利益の創出を両立させ、持続的に企業価値の拡大を図ってまいります。</p>
株主還元について	<p>金融庁および東証が公表したコーポレート・ガバナンス・コードの改訂案では、成長投資や事業ポートフォリオの見直しなど、経営資源の適切な配分について、その重要性が明記されております。</p> <p>当社も、資本コストを上回るリターンを確保しつつ、成長分野への戦略的な投資を優先することで、持続的な企業価値の向上を目指していく考えです。</p> <p>中長期的なキャッシュフローの創出と利益成長を実現することで、株主のみなさまへは株価上昇によるキャピタルゲインと、安定的かつ継続的な増配を通じて還元してまいります。</p> <p>今後も、健全な財務基盤の維持と積極的な成長投資を両立し、株主還元の充実に努めてまいります。</p>

お寄せいただいたご質問	回答
アンソロピック社との提携における AI 事業戦略について	<p>アンソロピック社とは、競合他社と比較して、より強い連携となるグローバルパートナーシップを締結しており、当社の AI 事業戦略の重要な柱となっております。業界特化型モデルや社内活用の領域では、アンソロピック社との連携を進め、開発効率や標準化を強化しています。金融/製造/公共分野での高付加価値ソリューションの提供を拡大し、スピード感ある実装力でお客様の期待に応えてまいります。</p> <p>大規模言語モデルについては、アンソロピック社を含む複数の企業様と、お客様の価値実現に向けて、等距離で協業していきます。</p>
量子コンピュータの取り組みについて	<p>新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の国家研究プロジェクトへの参画をはじめ、量子技術の社会実装に向け、積極的に取り組んでいます。</p> <p>短期的には、量子アニーリングの原理を応用した組合せ最適化技術を自社ソリューションに実装し、化学業界のお客様との共同開発、業務の効率化や新たな価値の創出などの成果を上げています。</p> <p>中長期では、量子コンピュータの実用化を見据え、産業界との連携や国際標準化にも注力し、持続的な技術革新と事業化を目指してまいります。</p>
取締役選任について	<p>取締役会の実効性の確保や向上に向け、各取締役に期待するキャリア、スキルマトリックスの活用を通じ、多様性と専門性を重視した構成を目指しております。</p> <p>今回、新任の2名のキーナン氏とクラフト氏はグローバルな視点での豊富な経験があり、特にキーナン氏においては、グローバルにおけるテクノロジーの見識も有しています。引き続き、女性を含む多様な人材の選定を通じ、企業価値の向上を実現する取締役体制を目指してまいります。</p>
AI/DX 人材の育成について	<p>「AI ネイティブ企業」への変革を目指し、研修プログラムである「BluStellar Academy for DX」を中心に、DX 人材の育成を推進しています。</p> <p>NEC グループ全体で人材基盤の強化に取り組み、デジタル時代にふさわしい人材育成と持続的成長を実現してまいります。</p> <p>また、社内でも有効性を実証した研修プログラムを社外にも展開し、リスキリングやオンライン学習の機会を提供、拡充しています。</p>